

充実のサポート体制

一人の新人看護師（プリセプティ）に対し、プリセプターとアソシエートナースを配置。プリセプターは3年目以降の看護師が担当し、業務の中でプリセプティを見守り、一番身近な相談相手として2年間にわたってプリセプティの成長をサポートします。各病棟に1名いるアソシエートナースは、5年目以降の看護師が担当し、プリセプティが効率的に学べるように教育環境を整備・調整するのが役割です。OJT支援委員は全体の教育環境の調整をします。病棟スタッフは日々指導にかかわり、全員で新人看護師を支えていく体制となっています。



キャリアラダーと研修

レベル	I	II	III	IV	V	
レベルごとの定義	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する	幅広い分野で予測的判断をもち看護を実践する	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する	
看護実践能力	ニーズをとらえる力	助言を得てケアの受け手や状況(場)のニーズをとらえる	ケアの受け手や状況(場)のニーズを自らとらえる	ケアの受け手や状況(場)の特性をふまえたニーズをとらえる	ケアの受け手や状況(場)を統合しニーズをとらえる	ケアの受け手や状況(場)の関連や意味をふまえニーズを捉える
	ケアする力	助言を得ながら、安全な看護を実践する	ケアの受け手や状況(場)に応じた看護を実践する	ケアの受け手や状況(場)の特性を踏まえた看護を実践する	様々な技術を選択・応用し看護を実践する	最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する
	協働する力	関係者と情報共有ができる	看護の展開に必要な関係者を特定し、情報交換ができる	ケアの受け手やその関係者、多職種と連携ができる	ケアの受け手を取り巻く多職種の力を調整し連携できる	ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように、多職種の力を引き出し連携に活かす
	意思決定を支える力	ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る	ケアの受け手や周囲の人々の意向を看護に活かすことができる	ケアの受け手や周囲の人々に意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる	ケアの受け手や周囲の人々に意思決定に伴うゆらぎを共有でき、選択を尊重できる	複雑な意思決定プロセスにおいて、多職種も含めた調整的役割を担うことができる
組織的役割遂行能力	責任の最も軽い、難易度の最も低い、軽微な組織の役割を果たす。看護チームでは、フォロアーやチームメンバーの役割、病棟の係としては簡単なルーチンの係の役割を遂行できる	組織の一員としての役割が理解でき、部署の目標達成に向けて、基準や手順を遵守した行動がとれる。日々の看護業務においてリーダーシップがとれる	所属する職場で、組織的役割が遂行できる。看護チームでは、チームリーダーの役割、病棟の係としては、創造的な能力を要求される係の役割を遂行できる	所属する職場で、特殊なまたは専門的な能力を必要とされる役割、または教育的な役割を遂行できる。看護単位の課題の明確化ができる	所属を超え、看護部や病院から求められる役割を遂行できる。看護単位の課題に対し具体的な解決を図れる	
自己教育・研究能力	自己の課題を指導によって発見し、自主的な学習に取り組むことができる	自己の課題を明確化し、達成に向けた学習活動を自律的に展開することができる	自己の学習活動に積極的に取り組むとともに、新人や看護学生に対する教育的な役割を実践することができる	自己のキャリア展開に主体的に取り組むとともに、後輩のロールモデルとなることができる。日々の看護実践の中で直面する問題や困難の解決に向けて、研究成果を活用したり、産出したりすることができる	単独で専門領域や高度な看護技術等についての自己教育的活動を展開することができる。主となり研究活動を実践できる。組織横断的に教育的役割がとれる	
研修	新人研修 アセスメント研修	ケーススタディ研修 マネジメント研修(導入編) OJT支援研修(プリセプター編)	マネジメント研修(初級編) OJT支援研修(アソシエートナース編)	マネジメント研修(中級編) OJT支援研修(中級編)	マネジメント研修(上級編) OJT支援研修(上級編)	
		専門領域看護研修(11領域)	看護研究講習会			

〈2020年4月より日本看護協会クリニカルラダー導入〉